

7 昭和地区

52 文園町会

歴代会長

初代	佐々木 高丸(昭和29年)	四代	竹内 午四郎(昭和34年)	七代	小杉 保二 (平成12年)
二代	山口 鈴三郎(昭和30年)	五代	山口 鈴三郎(昭和45年)	八代	田中 洋子 (平成23年)
三代	鈴木 慶三郎(昭和32年)	六代	平野 愛三 (昭和54年)	九代	石井 よしみ (令和 3年)

現役員(部長以上)

会 長	石井 よしみ	会 計	福原 久美子	文 化	加藤 初子
副 会 長	佐々木 孝一	広 報	内田 とし子	青 年 部	須藤 直樹
	小田 理一郎	防 災・防 火	折田 尚也	子 ども と 共 に 進 む 会	村山 あい
	荻野 嘉彦	防 犯	青柳 龍也	婦 人 部	齋藤 久美子
	小幡 嘉一	交 通	橋山 滋		
庶 務	蓮見 ゆう子	環 境	齋藤 久美子		

町会の沿革

昭和13年「東京市町会基準」による中野区七十七町会名簿に、二六隣組、二六二会員、石原誠治会長と記されている。
昭和22年政令15号の施行により、町会等の団体活動は禁止され、やむなく文園防犯防火協力を自主的に創設。昭和27年政令15号が失効。昭和29年4月3日、正式に文園町会を結成して再スタートし現在に至る。

町名の由来

開校104年の桃園第二小学校を中心とした静かな住宅地で、文教地域という名に相応しく、文教と桃園の一文字を取って「文園」と名付けられた。

町会の目標

会員相互の親睦と連帯、並びに福祉の増進を図り、併せて地域の発展を期し地方自治に協力する。

活 動

前項の目標の元、年間を通じて幅広い年齢の会員が参加できる行事、安心安全な街づくりのための活動を続けている。

主なものとして、五町会連合運動会、夏祭り・盆踊り、町内除草作業、防災訓練、バス旅行、もちつき会、夜警巡回がある。

町会内パトロールは月1~2回年間を通して継続しており、子どもたちの安全確保と高齢者の見守りの一助となっている。

青年部と子どもと共に進む会は協力して子どもたちのための行事を進め、婦人部は行事の準備や町会費集金・募金活動、広報活動など多岐にわたって町会活動を支えている。

相互の部の連携・協力が円滑なのは、本会の特徴である。

防犯カメラやスタンドパイプの設置と共に掲示板の整備も進め、町会内の防犯防災のために役立っている。

